



学校だより

福生一小ホームページ <http://fussa-1e.hs.plala.or.jp/>

令和4年6月1日
6月号
福生市立福生第一小学校
校長 高瀬 智子

梅雨の時期を上手に過ごす

校長 高瀬 智子

1学期も2か月が過ぎ、季節は梅雨の時期となってきました。この時期が来ると、自分が小学生だった時を思い出します。外遊びが好きであったので、雨の日が多く、外遊びが思うようにできないこの時期は、あまり好きにはなれませんでした。

しかし、学校でこの時期の雨が作物のためには大切で、中でも稲の生育には、なくてはならないということを知ってから、雨の日の見方が変わりました。遊べないのは残念ですが、雨が降るおかげで、作物が豊かに育っていくのなら、しばらくは我慢するしかないなと思えるようになりました。

子どもたちは、外で思い切り遊びたいとの思いをもっていると思います。そういった思いはありながらも、室内での遊びをする機会が多くなるこの時期、みんなで楽しめるように過ごすには、どのようにしたらよいか、現状を受けとめ、遊び方を工夫し、自分たちの生活をよりよくしていこうとする気持ちをもってほしいと思います。そして、日本には四季があり、その季節ごとの自然の様子を楽しめるというよさにも気づいてほしいと考えます。

先日、1・2年生、ひまわり学級の遠足がありました。1年生は、初めての遠足でした。班での行動では、2年生がお兄さんお姉さんとして、1年生をリードして行動しました。電車の中では、みんな静かに過ごすことができました。公共の乗り物に乗る経験を通して望ましいマナーを知ることができました。

各学年はそれぞれ、学びを進め、様々な活動に取り組んでいます。3年生は地域の巡り、総合的な学習の時間において、4年生はピーナッツの栽培、5年生は米作りを行っています。6年生は、日光移動教室の学習を行っています。一つ一つの活動が、子どもたちの学びになり、力を付けていけるようにしていきたいと考えています。

御家庭においては、学校での学びや活動についてお子さんと話題にして、子どもたちの頑張りを褒めたり、励ましたりしていただけたらと思います。

アメリカから訪問がありました

アメリカで学校を運営している方が日本の学校について学ぶため、一小に来校されました。学級を参観して、子どもたちが先生と共に頑張っている様子に感心されていました。

運営委員会の6年生は、ウエルカムボードを作成し、学校の代表として、歓迎のあいさつを英語でしました。

その他、休み時間の様子を参観しているときには、積極的に自分からあいさつをする子もいました。物おじせず、自分から関わろうとする姿は、とても頼もしかったです。



お願い 学校では、休み時間の校庭遊びや体育の時に、人との距離を保ちながらマスクを外すように指導しています。これからの季節は、熱中症の危険性が高まるため、登下校時も、適正な距離を保ちながらマスクを外すよう、御協力をよろしくお願いいたします。